

令和3年度 学校評価アンケート集計（中学校生徒）

A：そう思う B：だいたいそう思う C：どちらかといえばそう思わない D：そう思わない

	項目	令和3年度				
		A	B	C	D	計
1	建学の精神に新しいことも取り入れ特色ある教育が行われて	19	30	11	1	61
2	教育課程（各教科の授業内容）には満足している。	15	33	12	1	61
3	情操教育やしつけなど、適切な生徒指導が行われている。	19	29	8	5	61
4	教育施設・設備が充実している。	10	30	17	4	61
5	学校生活の安全管理がしっかりしている。	24	26	10	1	61
6	清掃をしっかり行っている。	28	19	7	0	54
7	授業が、わかりやすく充実している。	9	40	7	5	61
8	課題・提出物の量はちょうど良い。	11	21	21	8	61
9	コロナ禍の中での対応(学校行事など)が適切である。	32	22	6	1	61
10	部活動が充実している。	27	26	7	1	61
11	充実した進学指導が行われている。	17	33	10	1	61
12	先生やカウンセラー等と、気軽に相談できる。	22	22	10	7	61
13	挨拶や言葉遣いは、しっかり出来ている。	18	28	12	3	61
14	生徒の頭髪や服装はきちんとしている。	17	33	8	3	61
15	学校生活に満足している。	26	24	7	4	61

令和3年度 学校評価アンケート集計（中学校保護者）

A：そう思う B：だいたいそう思う C：どちらかといえばそう思わない D：そう思わない

	項目	令和3年度				
		A	B	C	D	計
1	建学の精神に新しいことも取り入れ特色ある教育が行われている。	12	43	12	0	67
2	子ども、保護者の願いや相談に対し、適切に対応してくれる。	29	29	7	2	67
3	情操教育やしつけなど、適切な生徒指導が行われている。	14	36	15	2	67
4	教育施設・設備が充実している。	12	24	23	8	67
5	学校生活の安全管理がしっかりしている。	18	35	13	1	67
6	校内はきれいに保たれている。	16	30	14	7	67
7	学校、学年、HR通信等で学校の教育方針をわかりやすく伝えている。	24	36	5	2	67
8	教育課程(各教科の授業内容)には満足している。	15	38	13	1	67
9	コロナ禍の中での対応(学校行事など)が適切である。	24	30	12	1	67
10	子どもは、部活動に熱心に取り組んでいる。	45	8	10	4	67
11	充実した進学指導が行われている。	22	38	5	2	67
12	子どもの様子から、教師への信頼感が感じられる。	27	30	8	2	67
13	子どもの挨拶や言葉遣いは、しっかり出来ている。	17	31	14	5	67
14	生徒の頭髪や服装はきちんとしている。	30	30	6	1	67
15	保護者として、子どもの学校生活には満足している。	28	31	6	2	67

令和3年度 学校評価アンケート集計（高校生徒）

A：そう思う(4) B：だいたいそう思う(3) C：どちらかといえばそう思わない(2) D：そう思わない(1)

項目	令和3年度				
	A	B	C	D	計
1 建学の精神に新しいことも取り入れ特色ある教育が行われて	82	371	218	86	757
2 教育課程（各教科の授業内容）には満足している。	125	363	212	57	757
3 情操教育やしつけなど、適切な生徒指導が行われている。	126	313	200	118	757
4 教育施設・設備が充実している。	87	227	284	159	757
5 学校生活の安全管理がしっかりしている。	131	330	206	90	757
6 清掃をしっかり行っている。	163	274	200	120	757
7 授業が、わかりやすく充実している。	116	351	211	79	757
8 課題・提出物の量はちょうど良い。	191	303	176	87	757
9 コロナ禍の中での対応(学校行事など)が適切である。	177	351	151	78	757
10 部活動が充実している。	169	312	166	110	757
11 充実した進学指導が行われている。	176	368	146	67	757
12 先生やカウンセラー等と、気軽に相談できる。	156	318	192	91	757
13 挨拶や言葉遣いは、しっかり出来ている。	174	316	165	102	757
14 生徒の頭髪や服装はきちんとしている。	153	247	210	147	757
15 学校生活に満足している。	179	327	163	88	757

令和3年度 学校評価アンケート集計（高校保護者）

A：そう思う(4) B：だいたいそう思う(3) C：どちらかといえばそう思わない(2) D：そう思わない(1)

項目	令和3年度				
	A	B	C	D	計
1 建学の精神に新しいことも取り入れ特色ある教育が行われている。	100	423	199	36	758
2 子ども、保護者の願いや相談に対し、適切に対応してくれる。	183	397	140	38	758
3 情操教育やしつけなど、適切な生徒指導が行われている。	141	387	183	47	758
4 教育施設・設備が充実している。	115	345	217	81	758
5 学校生活の安全管理がしっかりしている。	130	422	170	36	758
6 校内はきれいに保たれている。	151	394	153	60	758
7 学校、学年、HR通信等で学校の教育方針をわかりやすく伝えている。	187	419	131	21	758
8 教育課程(各教科の授業内容)には満足している。	141	423	165	29	758
9 コロナ禍の中での対応(学校行事など)が適切である。	211	390	124	33	758
10 子どもは、部活動に熱心に取り組んでいる。	247	193	140	178	758
11 充実した進学指導が行われている。	211	375	134	38	758
12 子どもの様子から、教師への信頼感が感じられる。	227	343	138	50	758
13 子どもの挨拶や言葉遣いは、しっかり出来ている。	167	379	167	45	758
14 生徒の頭髪や服装はきちんとしている。	200	386	138	34	758
15 保護者として、子どもの学校生活には満足している。	204	388	127	39	758

令和3年度 自己評価表及び学校関係者評価委員による評価（浜松学院中学校）

今年度の 重点目標	1. わかる授業、少人数指導の充実、ICTを効果的に活用し、授業の充実と学習意欲の向上を図る。
	2. 確かな子ども理解、家庭との連携（相談機能）を強化し、一人一人のよさを伸ばす生徒指導に努める。
	3. 外国人を活用した英語教育の充実（朝の英会話等）、国際理解教育の充実を図る。
	4. 夢を持つこと等、授業、総合的な学習、学校行事を通して計画的にキャリア教育を充実させる。

評価の基準	A:達成できた B:ほぼ達成できた C:あまり達成できなかった D:達成できなかった E:わからない [最も多かった評価を記載]
-------	--

項目	目的	具体的な取り組み	自己評価	集計より意見と改善策	学校関係者評価委員	
					評価	意見
学校運営	開かれた学校づくり	オープンキャンパス・学校説明会等を通じて、生徒・保護者に本校の教育方針をわかりやすく伝え、本校への進学希望者の増加を目指す。 (前年度比参加者数の増加を目指す)	B	コロナ禍であったが、オープンキャンパス等は可能な範囲で実践した。来年度の開催時期は今までより時期を早めスタートしたい。ホームページでの情報発信は積極的にできた。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に見て中学校は温かさを感じます。とても丁寧に保護者・生徒に向き合っていることがうかがえます。 ・コロナ禍の中、文化祭等の地域の理解・PTA 総会の見直しが必要と思います。 ・中学校で完結せず、中高一貫教育を見直して特色ある教育を提示できるようにしてほしいです。
		文化祭、体育祭、勤労体験などの学校行事を通して、地域の理解を得るよう努める。	B			
		小学校・中学校教員及び塾の講師にきめ細かな情報提供を行い、より多くの児童・生徒の進路先として望ましい学校としての評価定着を目指す	C			
	PTA 活動への支援	PTA 総会の出席率の向上(前年比増)を目指し、PTA 事業に対する理解を得るよう努める	B	感染症の状況を踏まえ、PTA 総会やPTA の行事参加は行われていない。今後も状況を鑑み、できる限り実施する。		
PTA 役員との連携を密にして、授業参観、各種事業の推進、国・県での各種大会への積極的な参加を図る。		B				

項目	目的	具体的な取り組み	自己評価	集計より意見と改善策	学校関係者評価委員	
					評価	意見
学習指導	たしかな学力の育成	課題・提出物の指示や定期テスト・小テスト等の実施により、継続的な家庭学習の態度を育成する。	B	学力の育成のため、魅力のある授業の実践に努めることができた。とりわけ今年度はタブレットを導入し、効果的な活用に努めた。授業を通して学習意欲の一層の向上を図りたい。	B	・部活も大事だが特別活動や総合的な学習の時間を重視してほしいです。
		地道かつ丁寧な学習指導により、赤点生徒数の割合を前年度より減少させる。	B			
	授業の充実及び部活の活性化	分かる授業・魅力ある授業の実践に努め、授業への参加意欲を高める。	B			
		チャイムと同時に授業を開始するよう努める。	A			
	高総文祭、高校総体、選手権、選抜大会、全中等、全国大会への出場意欲を高め、出場部活数において、前年度よりの増加を目指す。	A				
生徒指導	基本的生活習慣・思いやりの心の確立への支援	家庭（保護者）との連携を深め、生徒指導件数の前年度比10%減を目指す。	A	今年度、他校への転学がゼロであった、さらに保護者との連絡を密にしながら、生徒指導の充実を図りたい。また生徒会によるあいさつ運動も継続したい。	B	・心の揺れ動く時で、親との関係も危うくなることもあるので、教員が親しみやすい存在であることをこれまで同様続けていただければと思います。 ・数値目標も大事だが、1人1人によりそったきめ細かい指導を心がけてほしいです。
		年間の欠席・遅刻・早退者数の前年度比10%減を目指す。	B			
		年間の退学・転学者数の前年度比10%減を目指す。	A			
	あいさつ清掃の励行	教職員自ら率先垂範し、生徒への声掛け・清掃を積極的に行う。	B			
進路指導	進路意識の向上及び進路目標達成への支援	系の授業やマイビジョンの種学習を充実させ、具体的なマイビジョンの設定をサポートする。	A	「自分のよさを見つける」「将来の夢」について計画的に進める等、キャリア教育の充実を計画的に行いたい。	B	・具体的な仕事・職種がイメージできやすくなるような体験（機会）を増やしていただくと良いと思います。 ・早い時期から各種検定資格取得を積極的に推進することは大変評価できると思います。
		進路（進学・就職）補習や各種検定資格取得を積極的に推進する。	B			
		(高校のみ) 大学・短大進学合格者（浪人生含む）の前年度比増を目指す。				
		(高校のみ) 就職希望者において、卒業時未定者を出さないために全力で指導にあたる。				

項目	目的	具体的な取り組み	自己評価	集計より意見と改善策	学校関係者評価委員	
					評価	意見
研修	校内研修の充実	校内公開授業や研究授業を実施し、授業内容・授業力の向上に努める。	C	全職員が研修会に複数参加することができた。また、校内で共有するよう努めた。今後も継続させたい。	B	・年間の研修テーマのもと、まとめを文字化し報告書にしておくことで、成長を確かめられるのではないだろうか。
		自己啓発研修講座等へ積極的に参加する。	A			
読書指導	図書館利用の促進	教科との連携や総合学習での利用促進により図書館利用者数の増加を図り、クラス別の貸出件数を定期的に公表することにより教員の啓蒙意識を向上させる。(全クラス月平均5冊以上の貸し出しを目指す。)	C	朝読書はどの学年も落ち着いてできている。また、生徒会「学習委員会」が読書の啓発を図っている。さらにひと工夫したい。	B	・「朝読書・読書指導の充実を図る」は素晴らしい。 ・NIE(Newspaper In Education)新聞を使った学習も取り入れてメディアリテラシー能力を高めていってほしい。
		朝読書、読書指導の充実を図る。	A			
		「図書館便り」の発行回数を増やす。	B			
保健指導	心身の健康の保持と健全な人格形成への支援	定期健康診断を完全実施するとともに、事後指導を徹底する。	B	薬学講座・健康教育・思春期講座などを専門機関と連携して実施して行っている。黙食は各学級教師の指導でできている。安心して相談できる教員としての資質をさらに磨いていきたい。	B	・相談しやすい関係をこれまでと同様にさらに深めていただけると良いと思います。教員同士の情報共有は必要ですが、生徒にはそれが時にはわからないようにすることも大切かもしれないです。もちろん、共有を望むケースではそのように対応していただければと思います。 ・性教育積極的に取り上げて、その中にLGBTやジェンダー平等も含めていく必要がある。
		正しい食事の在り方や、望ましい食習慣を身につけさせる。	B			
		薬物乱用・喫煙・飲酒等の身体的悪影響に関する指導等の充実を図る。	B			
	教育相談の推進と定着	担当者と担当曜日を生徒に知らせ、相談しやすい環境をつくる。	A			
事例研究会や伝達講習などを通じ、教職員の共通理解に努める。		B				

項目	目的	具体的な取り組み	自己評価				集計より意見と改善策	学校関係者評価委員	
								評価	意見
安全教育	防災・安全教育の推進	交通安全教室などを開催し、交通安全に対する意識の啓蒙に努める。	A				交通安全教育の徹底と交通マナー向上の取り組みを推進していく。PTA 関連は、コロナ禍の中で行われなかった。	評価	意見
		防災訓練等を通して、生徒・職員の防災に対する意識を高めるとともに、災害時にそなえ、備蓄資材の充実を図る。	B						
	PTAとの連携	あいさつ運動や街頭交通指導へのPTA参加を積極的に推進する。	B						
学年別	(1・2年) 学習習慣の早期確立	頭髪・服装・言葉遣い、欠席・遅刻をしない等の指導を徹底し、基本的な生活習慣の確立を目指す。	3	6	1	0	確かな子ども理解に基づく指導、自分も友達も大切にする心の育成をさらに図っていきたい。また、夢に向け、保護者、生徒との面談をさらに充実させたい。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生の時が一生の人格形成の基礎です。しっかり指導して欲しいです。 ・1人1人の良さをさらに引き出していく個別指導と集団作りを望みます。
		学校行事・HR活動・部活動を通して、調和のとれた豊かな人間性を育む。	3	6	1	0			
	(3年) 進路目標の達成	授業への真剣な取り組みと併せ、進路目標達成のため、個別面接指導の強化に努める。	2	5	0	0			
		(高校のみ) 外部の進路説明会やオープンキャンパスへの積極的な参加を促す。	/	/	/	/			
事務運営	職員室及びPTAとの円滑な事務運営	施設の維持補修等は費用対効果に配慮して適切な予算執行に努める。	3	3	2	1	事務室と教員との連携を一層密にして、施設維持補修と各種予算の執行に取り組んでいく。また、校納金の滞納がないよう、事務室・保護者との連携を密にしたい。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・教員免許更新制度は廃止の方向なので、それ以外の項目に力を注いでほしい。
		事務室と職員室との連携を密にし、募集広報・教育活動を積極的に支援する。	3	4	2	0			
		校納金滞納者への積極的な督促を行い、未納を前年度比において減少させる	2	1	4	1			
		就学支援金制度の保護者への周知徹底を図り、制度該当者の漏れを防止する。	2	3	1	0			
		教員免許更新制度の周知徹底を図り、更新漏れを絶対に防止する	2	4	0	0			

令和3年度 自己評価表及び学校関係者評価委員による評価（浜松学院高等学校）回答

今年度の 重点目標	1. わかる授業づくり、魅力ある授業づくりを通して、学習する雰囲気づくりに努め、生徒ひとりひとりを大切に教育を実践する。
	2. 保護者・地域との連携・協力を強化して、基本的な生活習慣及び思いやりの心の育成を通し、非行や中退のない学校づくりをめざす。
	3. 勉強、文化・スポーツ活動を向上させて、充実した学校生活を実感させるとともに、交通安全教育、防災教育の推進にも努める。
	4. 3年間、6年間を見通した進路指導を通じて、最後まで自己の理想を持ち続けさせ、最適進路の実現を可能にさせる。

評価の基準	A:達成できた B:ほぼ達成できた C:あまり達成できなかった D:達成できなかった E:わからない [最も多かった評価を記載]
-------	--

項目	目的	具体的な取り組み	自己評価	集計より意見と改善策	学校関係者評価委員	
					評価	意見
学校運営	開かれた学校づくり	オープンキャンパス・学校説明会等を通じて、生徒・保護者に本校の教育方針をわかりやすく伝え、本校への進学希望者の増加を目指す。 (前年度比参加者数の増加を目指す)	B	学校説明会・オープンキャンパス・出前授業などをとおして、中学生へのマイビジョン教育の周知に努める。ホームページなどで情報発信をさらにするよう努める。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・10年以上「マイビジョン教育」というスローガンをうたっているが、もう見直す時期にきていると思います。 ・コロナ禍であってもできることをみんなで知恵を出し合っ、生徒、保護者に発信していくようにしてほしいです。 ・学校関係者評価委員として会議だけではなく生徒の学校生活を見学する機会があっても良いと思います。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止等運営面において、工夫し取り組みをされていることがうかがえます。
		文化祭、体育祭、勤労体験などの学校行事を通して、地域の理解を得るよう努める。	B			
		小学校・中学校教員及び塾の講師にきめ細かな情報提供を行い、より多くの児童・生徒の進路先として望ましい学校としての評価定着を目指す	B			
	PTA 活動への支援	PTA 総会の出席率の向上(前年度比増)を目指し、PTA 事業に対する理解を得るよう努める	C	新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、PTA 総会は書面開催とした。また、各事業部の行事参加は、文化部(授業参観会)のみの実施となった。今後も状況を鑑み、できる限り実施する。		

項目	目的	具体的な取り組み	自己評価	集計より意見と改善策	学校関係者評価委員	
					評価	意見
学習指導	たしかな学力の育成	課題・提出物の指示や定期テスト・小テスト等の実施により、継続的な家庭学習の態度を育成する。	B	個々の進路目標を達成するための学力を育成のため、魅力のある授業の実践に努める。また、学力不足による進路変更を防ぐため、補習の充実を図る。	B	<p>・「わかる授業～」のDが0は評価できます。</p> <p>・生徒数の確保が学校経営での最優先課題ですが、以前と比べて大学進学レベルが落ちてきています。</p> <p>・部活動の強化。学校の特色をもっと出していき生徒の増加につなげてほしいです。</p> <p>・個々の生徒の意欲と学力に差が出やすいので、達成しやすい目標をそれぞれに設定し、まずは達成感をえられるように課題物の提出と、小テストの実施が重要であると思われます。</p>
		地道かつ丁寧な学習指導により、赤点生徒数の割合を前年度より減少させる。	B			
	授業の充実及び部活の活性化	分かる授業・魅力ある授業の実践に努め、授業への参加意欲を高める。	B			
		チャイムと同時に授業を開始するよう努める。	B			
		高総文祭、高校総体、選手権、選抜大会、全中等、全国大会への出場意欲を高め、出場部活数において、前年度よりの増加を目指す。	B			
生徒指導	基本的生活習慣・思いやりの心の確立への支援	家庭（保護者）との連携を深め、生徒指導件数の前年度比10%減を目指す。	B	保護者との連携を図り、基本的生活習慣の向上に一層取り組んでいく。退学・転学を減少させるためには、生徒の出すサインを見逃さないようにする。	B	<p>・校則は生徒の意見を取り入れながら改善して欲しいです。</p> <p>・あいさつは基本だと思います。大人が率先しなければ、子どもにも指導できないと思います。</p> <p>・心に余裕のない生徒が近年増えているので、まずは本人の心の安定が得られるように対話を行うことをこれまで以上におこなっていただきたいです。</p>
		年間の欠席・遅刻・早退者数の前年度比10%減を目指す。	B			
		年間の退学・転学者数の前年度比10%減を目指す。	B			
	あいさつ清掃の励行	教職員自ら率先垂範し、生徒への声掛け・清掃を積極的に行う。	B			

項目	目的	具体的な取り組み	自己評価	集計より意見と改善策	学校関係者評価委員	
進路指導	進路意識の向上及び進路目標達成への支援	系の授業やマイビジョンの種学習を充実させ、具体的なマイビジョンの設定をサポートする。	B	系の授業を充実させ、進路決定の参考となる企画をより工夫していく。進学補習や就職指導の充実をさらに図り、生徒のニーズに応える学習環境整備に取り組んでいく。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・大学進学者に対して明確な目標を持てるようにして、そのために高校で何をするのかを一緒に考えて欲しいです。 ・資格はあって損するものではないのでぜひ積極的に取得できる環境を整えてあげて欲しいです。 ・特進クラスの充実。国公立、有名私立大合格により生徒増加につなげて欲しいです。 ・基礎的な学力の獲得をこれまでのように行っていただき、進路については多様な選択ができるように、情報提供を行っていただけると良いと思います。
		進路（進学・就職）補習や各種検定資格取得を積極的に推進する。	B			
		(高校のみ) 大学・短大進学合格者（浪人生含む）の前年度比増を目指す。	B			
		(高校のみ) 就職希望者において、卒業時未定者を出さないために全力で指導にあたる。	B			
		(高校のみ) 求人件数の増加・開拓に努める。	C			
研修	校内研修の充実	校内公開授業や研究授業を実施し、授業内容・授業力の向上に努める。	C	各種研修講座への参加を支援し、教育力の向上を図っていく。	C	<ul style="list-style-type: none"> ・研修は大事であり、頑張りを期待します。 ・OB で活躍している人の講話をしてみても良いと思います。
		自己啓発研修講座等へ積極的に参加する。	D			
読書指導	図書館利用の促進	教科との連携や総合学習での利用促進により図書館利用者数の増加を図り、クラス別の貸出件数を定期的に公表することにより教員の啓蒙意識を向上させる。(全クラス月平均5冊以上の貸し出しを目指す。)	C	読書習慣が身につくよう、読書推奨をより積極的に行い、読書を身近なものと感じさせていく。	C	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生の読書離れに対して、行きたくなる図書室づくりに努めてほしいです。
		朝読書、読書指導の充実を図る。	B			
		「図書館便り」の発行回数を増やす。	C			

項目	目的	具体的な取り組み	自己評価	集計より意見と改善策	学校関係者評価委員	
					評価	意見
保健指導	心身の健康の保持と健全な人格形成への支援	定期健康診断を完全実施するとともに、事後指導を徹底する。	B	薬学講座・健康教育・思春期講座などを専門機関と連携して実施し、心身ともに健全な成長を図るためのサポートを推進していく。教育相談についても積極的な利用を呼び掛けていく。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・性教育をしっかり取り組んでいただきたいです。 ・教員以外の方からのお話はわりと受け止めやすいので、専門の方にお話をいただく期間をこのままもっていただくと良いと思います。
		正しい食事の在り方や、望ましい食習慣を身につけさせる。	B			
		薬物乱用・喫煙・飲酒等の身体的悪影響に関する指導等の充実を図る。	B			
	教育相談の推進と定着	担当者と担当曜日を生徒に知らせ、相談しやすい環境をつくる。	B			
		事例研究会や伝達講習などを通じ、教職員の共通理解に努める。	C			
安全教育	防災・安全教育の推進	交通安全教室などを開催し、交通安全に対する意識の啓蒙に努める。	B	交通安全教育の徹底と交通マナー向上の取り組みを推進していく。PTA 関連は、コロナ禍の中で行われなかった。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・防災意識を高める取り組みを心がけて欲しいです。 ・外に出ても、学院高校生であるという自覚と意識を持てるような指導を心がけて欲しいです。
		防災訓練等を通して、生徒・職員の防災に対する意識を高めるとともに、災害時にそなえ、備蓄資材の充実を図る。	B			
	PTAとの連携	あいさつ運動や街頭交通指導へのPTA参加を積極的に推進する。	B			
学年別	(1・2年) 学習習慣の早期確立	頭髮・服装・言葉遣い、欠席・遅刻をしない等の指導を徹底し、基本的な生活習慣の確立を目指す。	B	基本的な生活習慣の確立を目指して、努力を続ける。進路について、きめ細かな情報提供を行い、学習意欲の向上につなげられるよう働きかける。自主的に学習する生徒の育成に努める。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・外来者に対して、自然に会釈できる生徒であって欲しいです。 ・進学する場合は意欲的に学習する習慣がとても大切となるので越えやすいハードルを設定してそれを乗り越える体験を増やして意欲の向上に努めていただけると良いと思います。
		学校行事・HR活動・部活動を通して、調和のとれた豊かな人間性を育む。	B			
	(3年) 進路目標の達成	授業への真剣な取り組みと併せ、進路目標達成のため、個別面接指導の強化に努める。	B			
		(高校のみ) 外部の進路説明会やオープンキャンパスへの積極的な参加を促す。	B			

項目	目的	具体的な取り組み	自己評価	集計より意見と改善策	学校関係者評価委員	
					評価	意見
事務運営	職員室及びPTAとの円滑な事務運営	施設の維持補修等は費用対効果に配慮して適切な予算執行に努める。	B	事務部と教務部との連携を一層密にして、施設の維持・補修と各種予算の執行に取り組んでいく。 また、校納金の滞納整理を進めるとともに、修学支援金・教員免許更新等の手続きについても万全を期していく。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・施設面での不備・要望が多いのでできるところから改善して行って欲しいです。 ・PTAと連携できる行事が少なかったので評価しにくいです。
		事務室と職員室との連携を密にし、募集広報・教育活動を積極的に支援する。	B			
		校納金滞納者への積極的な督促を行い、未納を前年度比において減少させる	B			
		就学支援金制度の保護者への周知徹底を図り、制度該当者の漏れを防止する。	B			
		教員免許更新制度の周知徹底を図り、更新漏れを絶対に防止する	B			

(総評)

全体的に、「B ほぼ達成できた」という回答が多かった。また、学校運営の改善と発展を目指すために、本校の教育活動の特色を活かした新たな質問項目も検討したい。

今後も魅力多い学校づくりのために、教員一人ひとりが責任のある言動を行い、生徒の個性がのびのびと発揮でき、活気あふれる学校生活が実現できるように努めたい。